

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1)・「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健解決的な授業を仕組むことができるよう、学びを振り返る「記入欄」のステップ4「まとめる・生かす」が設けてある。</li> <li>・考えたことを「書いたり」「伝えあったり」と表現力重視である。</li> <li>・ステップ1から4までの流れに、3つのバランスがうまくとれるようによく工夫されている。</li> <li>・卓球や水泳選手の、ルーティーンを紹介し、極度な緊張のほぐし方について紹介されている。</li> </ul>
	(2)保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「つなげよう」のマークで、教科や学年の関連性が明確に分かる。</li> <li>・道徳の関連性も提示している。(道徳心を養う。)</li> <li>・体育との関連マークで明記してあり、他教科や他領域との関連性によく配慮した構成になっている。</li> <li>・内容ごとに、関連するSDGsの主な目標も提示されている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漫画や写真を導入に取り入れ、意欲的かつ主体的に学び自分事として考えることができるようよく工夫されている。</li> <li>・児童の気づきを大切にステップ1では、主体的に学習に取り組むことができるように問題意識を高めた後に、学習課題を提示している。また、ステップ3では、自分の考えをまとめ、ステップ4では自分の実生活につながるように、よく工夫された構成になっている。</li> </ul>
2	(1)健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツが地域と関連したものである。</li> <li>・「自然災害によるけがの防止」では、飛騨地域に関連したデジタルコンテンツを活用することで、身近に考えることができる構成となっている。</li> <li>・3つの近年の代表的な災害を取り上げている。</li> </ul>
	(2)ICTを活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画、シミュレーション、ワークシートなど、デジタルコンテンツがよく用意されている。</li> <li>・個別最適な学びにつながる多彩なコンテンツがよく用意されている。</li> </ul>
	(3)多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙のイラスト等個性豊かなキャラクターを登場させ、個人差または福祉及び人権並びに多様性についてよく配慮されている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数：3，4年40ページ ・5，6年74ページ</li> <li>・厚み：3，4年3mm ・5，6年4.5mm</li> <li>・重量：3，4年151g ・5，6年237g</li> </ul> ページ数、重さ、厚みは許容範囲内である。
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の中のキーワードを太字で示している。</li> <li>・図表や写真等が豊富に用いられており、児童が理解しやすいようによく配慮した構成となっている</li> <li>・行間と上下の余白を大きくとっている。</li> </ul>
	(3)教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏表紙の「保護者の皆様へ」で保護者にも共有されている。</li> <li>・教科書一冊(オールインワン)で、児童・教師の保健の授業をサポートできる点が工夫されている。</li> <li>・表紙の色合いが淡く、UDを意識している。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		大日本図書

	着眼点	意見
1	(1) 「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「知識・技能」の習得では、学習内容を明確化し、各時間に身に付けえるべき知識を本文に示している。また、「考えよう」では、学習したことをもとに自分の生活に当てはめたり、考えたりする活動が設定されている。</li> <li>・「思考力・判断力・表現力等」の育成では、1単位時間の中で話し合う活動や、書く活動、振り返る活動が位置づけられ、自分の言葉で表現し、思考する場が位置づけられた内容となっている。</li> <li>・「学びに向かう力・人間性等」の涵養では、3、4年生の教科書では1名の卓球アスリート、5、6年生の教科書で、1名の野球アスリートを紹介し、健康からつながる夢について記載された内容となっている。</li> <li>・資質・能力の三つの柱の習得をバランスよく育成された内容となっている。</li> </ul>
	(2) 保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年間の系統では、3学年で学習する健康に生活するという観点から、よりよく育つという観点での「運動、食事、休養、睡眠」について、4学年の「よりよく成長するための生活」でくわしく学習する内容となっており、学習内容の系統性を配慮した内容となっている。</li> <li>・5・6年生で学習する「だれもが健康であるために」という項目では、保健で学習したことを振り返って、SDGsの17の目標のどの目標と関わりが深いか考えさせる内容となっている。</li> </ul>
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味・関心をもって課題に気付いたり見つけたりすることができるように、児童が生活の中で出会うような場面を提示している内容となっている。例として、3・4年生 p 8～9 「けんこうな生活」では、単元の始めに絵から人物を探す「学習ゲーム」を取り入れた学習内容を仕組んでいる。</li> <li>・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善ができるような内容になっている。</li> </ul>
2	(1) 健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域で行われている保健活動」のP60～61では、健康を守る地域の活動について、多様な取り組みをイラストや写真で紹介した内容となっている。</li> </ul>
	(2) ICT を活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書目次に利用できるウェブコンテンツ一覧が記載されており、ウェブコンテンツを活用することで学習を理解したり広げたりすることができる。</li> </ul>
	(3) 多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もっと知りたい」のページでは、学習内容に関連する資料を掲載した内容となっている。例として、5・6年生 p 16、17に不安や悩みを自分で解決するための具体的な方法を紹介し、工夫された内容になっている。</li> </ul>
3	(1) 教科書の厚み、重量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数 3・4年34ページ 5・6年58ページ 総ページ92ページ</li> <li>・重量 3・4年186g 5・6年267g</li> <li>・厚さ 3・4年3mm 5・6年4mm</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余白と行間を狭くすることで本文の文字の大きさを大きめにしている。</li> <li>・発達段階に応じて文字の大きさを変えている。</li> <li>・本文はUDフォントを使用している。</li> </ul>
	(3) 教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭には、保健の学習の意義やスポーツ選手のインタビュー、1時間の学習の流れについての記載がある。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		大修館書店

	着眼点	意見
1	(1)・「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習課題を「きょうの課題」として示し、学習すべき内容を明確にし、知識・技能の確実な習得を図るように配慮している。</li> <li>・記入スペースを設けて、思考・判断したことを表現できるようにしている。また、授業時間内で無理なく指導ができるように、記入する頻度やスペースに配慮している。</li> <li>・各章末に「学習をふり返ってみよう」を設定し、学んだことを現在や将来の生活に生かすことができるようにしている。</li> </ul>
	(2)保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随所に他学年の保健の学習との関連をマークとともに示し、系統性のある指導ができるようにしている。</li> <li>・随所に他教科（算数、理科、家庭、社会、道徳等など）との関連をマークとともに示し、教科横断的な学習ができるようにしている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3ステップのシンプルな学習過程で構成することで、授業の流れがよりわかりやすくなり、主体的に学習を進めることができるようにしている。</li> </ul>
2	(1)健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展「自然災害から身を守る」では、写真内容が飛騨地域で起こる災害と関連したものである。</li> </ul>
	(2)ICT を活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台の端末環境下でのタブレット学習をサポートするために、QRコードを随所に掲載し、学習に関連する様々なデジタルコンテンツを用意している。</li> <li>・動画、シミュレーション、実験、ウェブサイトなどのデジタルコンテンツが用意されており、より詳しく学べるようになっている。</li> </ul>
	(3)多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手とのよりよい関係を築くためのコミュニケーションスキルや、いじめに対する対応の仕方をイラストや言葉で紹介している。（5・6年生 p15, 3・4年生 p47）</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量等	ページ数：3, 4年40ページ      5, 6年66ページ 重量：3, 4年156g              5, 6年217g 厚さ：3, 4年3mm                5, 6年4mm ページ数、重さ、厚みは許容範囲内である
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の中のキーワードを太字で示している。</li> <li>・児童が記入する箇所は色を変えて明示している。</li> <li>・様々な色覚の特性に対応できる配色になっている。</li> <li>・文節や単語が行をまたがないように改行されている。</li> </ul>
	(3)教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに色分けして掲載されている。</li> <li>・「体育の窓」を中心に、運動と健康との関連について具体的な考えが持てるよう考慮されている。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		文教社

	着眼点	意見
1	(1) 「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間の学習を、「目標」から「まとめ」、そして「実践」へという流れで、本時のメニューで見通しを持たせ、それぞれの学習内容 (Mission) に基づき、学習活動 (Stage) で構成し、まとめにつなげるよう、工夫された構成になっている。</li> <li>・ラグビー選手が夢に向かってと題して「心・技・体」についてのメッセージが紹介されていて、工夫された構成になっている。</li> </ul>
	(2) 保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新しい自分にレベルアップ」の見出しで発展的な内容を取り扱えるよう、配慮されている。</li> <li>・特に、5・6年生の教科書で、領域内での系統が明記されている。</li> </ul>
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もう一歩先の自分へ」では、項目に応じて自分の考えを持たせることや、課題に対する行動宣言をさせるなど、行動を促せるよう工夫されている。</li> <li>・病気の予防では、病気の原因について実体験に基づく事例をもとに考え、病気の原因が一つではないことがわかるように構成が工夫されている。</li> </ul>
2	(1) 健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の保健活動」では、健康を守る地域の活動について多様な職業イラストや写真などで紹介されている。</li> <li>・わたしの生き生き宣言でこれからの自分の健康課題を考えられるようになっている。</li> <li>・「病気の予防」の78ページ～80ページ(わたしたちの健康を守る)では、学校や地域の活動について、多様な職業や取組をイラストで紹介している。</li> </ul>
	(2) ICT を活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画や中心にデジタルコンテンツが用意されている。</li> <li>・「もっと知っとこう課」では動画やウェブリンクが二次元コードに用意されている。</li> </ul>
	(3) 多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もっと考えよう課」では、既習内容とつなげた読み物や、今後の自分の課題について書く場が掲載されている。</li> <li>・他者理解の必要性や大切さに関する資料を紹介している。</li> </ul>
3	(1) 教科書の厚み、重量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数 3・4年36ページ 5・6年81ページ 総ページ117ページ</li> <li>・重量 3・4年134g 5・6年195g</li> <li>・厚さ 3・4年2.5mm 5・6年5mm</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当学年までに配当された漢字を使用し、わかりにくい箇所はルビ表記している。</li> <li>・本文はUDフォントを使用し、文中のキーワードを太字で示している。</li> <li>・見開きにしたとき、全面が見やすいよう配慮された配置になっている。</li> </ul>
	(3) 教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭2ページに、目次と各章で使用されているマークの説明が記載されている。</li> <li>・巻末には、ラグビー選手のインタビューが1ページ記載されている。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		光文書院

	着眼点	意見
1	(1)・「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたり、話し合ったりする活動を通して、知識・技能を習得できるようによく配慮されている。また、単元末では、学習のまとめとして、「学んだことを生かそう」が位置づけられ、知識・技能が定着できるようによく工夫された構成になっている。</li> <li>話し合っって考える活動や、自分の考えを他者に伝えたり、説明したりする活動が豊富であり、言語活動を充実するようによく配慮された構成となっている。</li> </ul>
	(2)保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動領域の「体ほぐしの運動」、特別の教科道徳をはじめ、算数、理科、家庭、社会といった他教科や他領域との関連が図られるように工夫された構成になっている。</li> <li>発展として、中学校の保健体育の学習内容との関連に配慮された構成となっている。</li> </ul>
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入では、生活とのかかわりについて漫画で考え、学習内容を「自分ごと」として捉えることができるようによく工夫された内容となっている。</li> <li>話し合っって考える活動や、自分の考えを他者に伝えたり、説明したりする活動が豊富であり、対話を通じた学びを深めることができるようによく配慮された構成となっている。</li> <li>終末では、「学習のまとめ」という項目を位置付け、学習したことを生かして取り組む活動を設定し、学習した知識を実生活や実社会で活用できるようよく工夫されている。</li> </ul>
2	(1)健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「病気の予防」健康を守る学校や地域の活動についてイラストや写真などで紹介している。</li> <li>「自然災害から身を守る」で、危険を予測できるようイラストや写真などで紹介し、豪雨や豪雪あるいは火山等地域に関連した教材がある</li> </ul>
	(2)ICT を活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ページに二次元コードがあり、児童の学びを助け、理解を深める内容を豊富に掲載している。</li> </ul>
	(3)多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>表紙のイラストから、多様な生き方を尊重する大切さに気付かせ、誰もが健康で幸せに暮らす社会を構成する一員であることをイメージできるよう、よく配慮されている。</li> </ul>
3	(1)教科書の厚み、重量等	ページ数：3, 4年 34ページ 5, 6年58ページ 重量：3, 4年 134g 5, 6年 195g 厚さ：3, 4年 2.5mm 5, 6年 4mm
	(2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文書体には、見やすく間違えにくいユニバーサルデザイン (UD) フォントを使用し、発達段階に応じた文字の大きさによく配慮されている。</li> <li>図表や写真等が豊富に用いられており、児童が理解しやすいようによく配慮した構成となっている。</li> </ul>
	(3)教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとに色分けして掲載されている。</li> <li>巻頭には、教科書の使い方、保健を学ぶ意義についての漫画、作家やスポーツ選手のインタビューが掲載されている。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
体育	保健		学研

	着眼点	意見
1	(1) 「知識・技能」の習得のための内容 ・「思考力・判断力・表現力等」の育成のための内容 ・「学びに向かう力・人間性等」の涵養のための内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「知識」を習得するために、イメージしやすい絵や資料があり、本時で考えさせたい内容が分かりやすくなっている。また、実習なども用意されており、「技能」を身に付ける場面設定がされている。</li> <li>・「意見を出し合う」では、どの単元でも課題解決に向けて友達と一緒に学習する活動や、教え合う・学び合う活動が仕組まれている。</li> <li>・学校医や保健師、SC さんの話により、学習する内容がより詳しく説明されている。「学びを生かす」場面設定があり、得た知識を実際の生活につながるように工夫されている。また、発展的な内容があることで意欲的に学習できるようになっている。</li> <li>・資質・能力の三つの柱がバランスよく構成されている。</li> </ul>
	(2) 保健学習内容の系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科や他学年の分野とつなげて学習できる構成になるよう、「つなぐ」というマークで明記されている。</li> <li>・体育との系統は4学年で7箇所あり、体ほぐしの運動が紹介されており、よく工夫されている。</li> </ul>
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の最初のページに、各章でどんなことについて考えるのか問いかけることで、課題に気づいたり、見通しがもてたりすることがしやすくなっている。</li> <li>・各単元に仲間と話し合うための資料や場面設定がされており、関心をもって学習が進められるようによく工夫されている。</li> </ul>
2	(1) 健康や安全を守る地域の活動についての特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「病気の予防」の p 78～81 では、健康を守る学校や地域の活動について、多様な職業や取組をイラストや写真などで紹介している。</li> </ul>
	(2) ICT を活用した学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びを広げたり深めたりすることに有用なシミュレーションや動画などのデジタル教材を学習に活用しやすいように適所に掲載している。</li> <li>・調べ学習に有用なウェブサイトなどを章のとびらで紹介している。</li> </ul>
	(3) 多様性や人権・福祉に配慮された工夫等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ほけんのはこ」において、学習したことを広げ深めることができる内容となっている。</li> <li>・4年生「体の発育・発達」では体の変化について個人差があることを取り上げている。</li> <li>・5年生「心の発達」では多様な考え方や対応の仕方について示されている。</li> </ul>
3	(1) 教科書の厚み、重量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ数 3・4年36ページ 5・6年81ページ 総ページ117ページ</li> <li>・重量 3・4年134g 5・6年195g</li> <li>・厚さ 3・4年2.5mm 5・6年5mm</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色を多用せず、全体を通して統一した色を使用している。</li> <li>・各単元のキーワードのフォントを大きくしている。</li> </ul>
	(3) 教科書の大きさや表紙、目次、巻末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末には、生活に生かしたい目標などを書くスペースがある。</li> </ul>